

各 位

会 社 名 ポラリス・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 辻川 高寛
 (コード番号：3010 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役兼最高財務責任者 半田 高史
 (TEL:03-5822-3010)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月27日に、スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画書を提出し、その内容について開示しております。2023年3月末時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたのでお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2023年3月時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりです。流通株式比率についてのみ適合しておりませんが、2027年3月期までに上場維持基準を充たすべく、引き続き各種取組を進めてまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 及びその推移	2021年6月30日 (移行基準日時点)	8,259人	134,390単位	15億75百万円	22.7%
	2023年3月31日	8,109人	207,840単位	19億12百万円	17.7%
	2023年5月30日	—	—	—	21.7%
上場維持基準		400人	2,000単位	10億円	25%
基準未達項目		—	—	—	○
当初の計画に記載した計画期間		—	—	—	2027年3月末

※ 当社の適合状況及びその推移について、2021年6月30日（移行基準日時点）は基準日時点で東京証券取引所が当社の株式等の分布状況等に基づき算出したものであり、2023年3月31日は当社が株式等の分布状況等に基づき算出したものであります。また、2023年5月30日の流通株式比率は、2023年4月1日以降に行使されました新株予約権により発行した株式数を反映して当社が算出したものであります。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社グループは、当社グループの企業業績の大幅な改善及び強固な財務基盤の構築を図り、株式市場で高く評価されることを通じて、当社が発行しております新株予約権の行使を進め、流通株式比率の上場維持基準の適合を図る方針であります。

2023年3月期連結会計年度におきましては、社会全体でウィズコロナに向けた対策が実施され、経済活動の正常化に伴いホテル業界においても業況の回復があり、当社グループの企業業績も営業利益の黒字転換を達成するなど大幅な改善傾向が見られました。このような状況下で、新株予約権の行使が進みましたが、2023年3月期連結会計年度では、新規事業への投資等を支援し更なる資本増強を目的とする親会社であるスターアジアグループが保有している新株予約権の行使分が大きかったことから、2023年3月31日基準日時点の流通株式比率は移行基準日時点と比較して17.7%と低下いたしました。一方で、2024年3月期連結会計年度においては、これまで親会社以外からの新株予約権の行使も進み、流通株式比率は2023年5月30日時点において21.7%へと上昇いたしました。

3. 今後の取組内容

当社グループは、今後も上記の上場維持基準の適合に向けた取組を継続してまいります。

当社グループにおいては、2023年3月期連結会計年度にフィリピン共和国において13棟の宿泊特化型ホテルを運営する企業グループの買収を完了しており、2024年3月期連結会計年度においては、大幅な増収と各段階利益における黒字化を予想しております。加えて、引き続き積極的な新規出店、オーナー・オペレーターモデルの推進、レベニュー・マネジメントの実行による売上・利益の最大化等の施策を継続し、持続的な成長と企業価値の向上を図ってまいります。このような当社の取組が株式市場において評価されることにより残存する新株予約権についても行使が進むものと考えており、現時点で残存する新株予約権が全て行使された場合、流通株式比率は31.1%となる見込みであります。

以 上